



## 学術日本語スポット講座

# 「日本語で論文が書けるようになるために」

論文を書くのは、普通の文章を書くのとはだいぶ違うことなので、日本語の普通の文章はもう十分書ける留学生でも、論文を書くためには、そのための知識やスキルを身につける必要があります。この講座では、その講義とトレーニングを行います。

### 第1回

2月20日(月)

[論文らしい書き方 基礎編 1]

論文で重要な表現とその使い分け — 例えば「考察・検討・検証・論証・…」はどう違う？ / 「定義する・定義している・定義される・定義されている」は？ / 「のである」はどう使う？ / その他の文末表現 etc.

### 第2回

2月21日(火)

[論文らしい書き方 基礎編 2]

論文における「は」と「が」 / 意外に難しい接続詞 — 「また・さらに・つまり・すなわち・このように・以上・以上のように・…」 etc. / 序論の典型的な流れのパターン / 序論を書いてみよう [→ 提出課題] etc.

### 第3回

2月24日(金)

[論文らしい書き方 実践篇]

提出課題のフィードバック — 言いたいことは伝わっているか / 先行研究の引用 etc. / まとめと補足

期 間：2017年2月20日(月)、21日(火)、24日(金) 午後1:30—4:40

場 所：東京大学日本語教育センター(本郷キャンパス 第二本部棟5階)

受講資格：東京大学の留学生または外国人研究者で、以下の条件をすべて満たす人

- 1 日本語能力試験「N1」程度(一般コース レベル5程度)の日本語力があること
- 2 近い将来、日本語で論文を書く予定があること
- 3 上記3回の授業すべてに、遅刻・早退せずに出席できること
- 4 第2回受講後、2月22日(水)午後11:30までにメールで課題(A4 x 1枚)を提出できること

申し込み：センターのwebサイトからフォームをダウンロードして記入し、本郷キャンパス 本部棟8階 本部留学生・外国人研究者支援課に、東大のIDカードとともに持参し申し込んでください。

**2月16日(木) 17時締切。**ただし、先着順に受け付け、約12人を超えたら、その時点で締切。

問い合わせ先：留学生・外国人研究者支援課(日本語教育センター事務) 内線 22564